

# 刈払機の事故事例

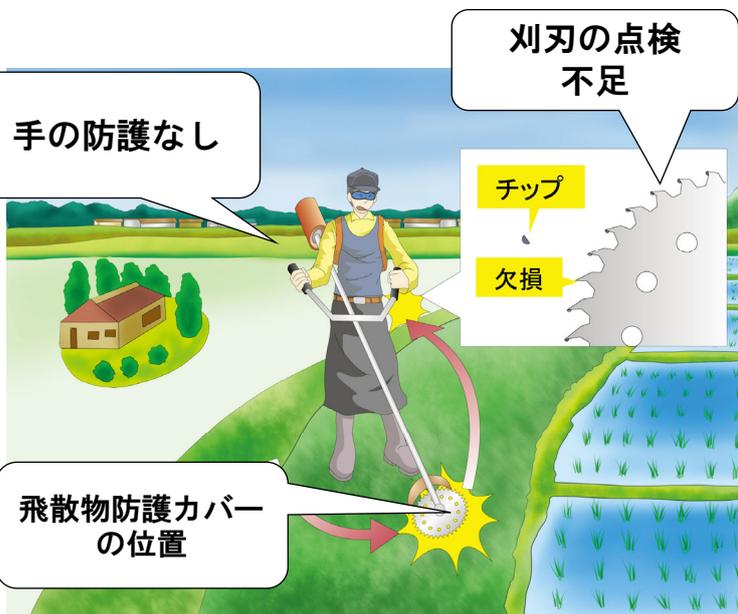


## 事故概要

水田の畦の草刈りをするため、背負型の刈払機（のこ刃）で草刈り作業を行っていたところ、刃が水田面に接触しキックバックして右足の薬指と小指の第2関節から切断。

## 原因

- ①刈払機の刈刃は反時計回りのため、刃の右側が水田面に当たった反動で自分の方に刃が跳ね返ってきた。
- ②近所の人とバスで集会に行くため。予定の時間に間に合うようあせっていた。
- ③普段はハンドルを握っているが、当日はハンドルより短い所を握っていた。

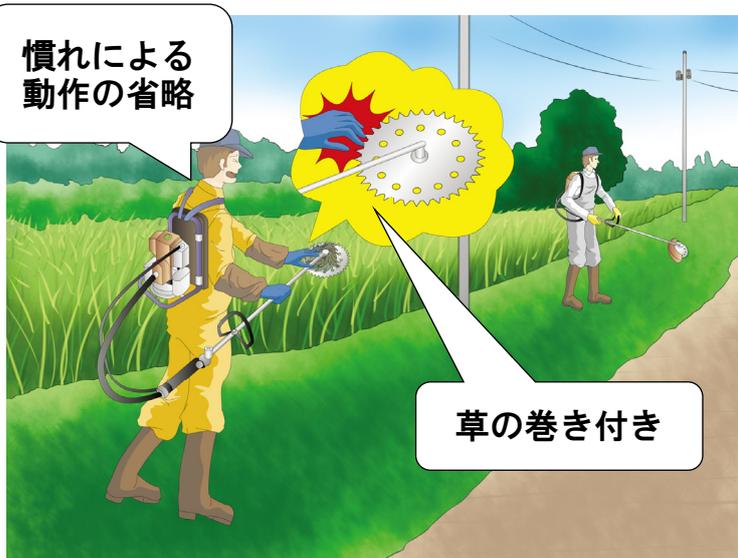


## 事故概要

水田畦畔の上を刈払機で草刈り作業中に、右手にチップソーのチップがささった。34日間の通院。

## 原因

- ①草等の巻き付きがあるので、飛散物防護カバーの位置を刈刃から離していた。
- ②刈刃を研いで大切に使用しているが、一部チップが欠損していた。
- ③顔の防護、長靴、腰からのビニールの前掛けはしていたが、手袋はしていなかった。



## 事故概要

刈払機で作業中、エンジンを切って巻き付いた草を取ろうと引っ張った時、刃が回転して左手中指に刺さった。

## 原因

草が巻き付くことは頻繁にあるため、手間を省こうと刈払機を地面に下ろさずに、手元で草を取った。